



火消し魂披露 第14分団小型ポンプの部制覇

主な
内容

- | | | | |
|-------------------|-----|----------------------|-------|
| 五枚橋村長が所信表明演述…………… | 2～7 | むらのわだい…………… | 10～11 |
| 介護保険料が変わります…………… | 8 | B & G海洋センターオープン…………… | 14 |
| 村消防団ポンプ操法競技会…………… | 9 | 折爪荘ふれあい大運動会…………… | 20 |

協働参画を促し 地域活動を支援



「地域活動を支援していきたい」と所信
を述べる五枚橋村長

6月18日から平成24年第2回村議会定例会が開かれました。村長就任後、初の定例議会となったこの議会で五枚橋村長は「協働参画を促し、自主的な交流活動の支援を積極的に進め、村民と共に村政を進めていきたい」と所信を述べ、村づくり全般にわたる基本的な考えと主な施策を明らかにしました。ここでは、五枚橋村長の所信表明の内容を紹介します。

はじめに

本日ここに、平成24年第2回九戸村議会定例会が開会され、平成24年度九戸村一般会計補正予算をはじめ、諸議案の審議をお願いするにあたり、今後の村政運営について、所信の一端を申し述べさせていただきます。議会並びに村民の皆様の一層のご理解とご協力を賜りたいと思います。

過般の村長選挙におきまして、村民をはじめとする皆様から、温かいご厚情を賜り、村政の重責を担うこととなりました。課せられました使命の大きさを厳粛に受け止めております。もとより浅学非才の身であります。村民の皆様の声を実にお聴きし、協働参画をいただきます。緑と水を大切に、住みよい村づくりに努めて参る所

- 1 新九戸村総合発展計画の実践
- 2 対話の行政を推進
- 3 農林業の振興
- 4 勤労若年者の定住化を推進
- 5 教育の充実
- 6 医療・福祉の充実
- 7 行財政改革

存でございます。村民及び議会の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

昨年の東日本大震災以降、官民挙げての復旧・復興を通じて景気は持ち直しに転じ、財務相が閣僚会議に提出した5月の月例経済報告では、国内景気の現状は「穏やかに回復しつつある」とし、「穏やかに持ち直している」としていた前月までの基調判断を引き上げております。エコカー補助金などの効果で個人消費が持ち直していることと判断したことや、15歳から24歳までの完全失業率が3月に低下し、新規求人が増えたことなどを評価し、雇用情勢が改善したとしての上昇修正は9



「小さくても活力と笑顔溢れるしあわせの郷九戸村」と将来像を定め、村政運営が行われています。(写真は伊保内の街並みと県立自然公園折爪岳)

か月ぶりのものです。しかし、特に欧州の債務危機に関して「不確実性が再び高まっている」と指摘し、景気が下押しされるリスクに言及しており、また原油価格の上昇、電力料金の値上げや夏場の供給不安などにも触れ、超円高など、日本経済の先行きについては警戒感を示しています。

一方地域経済は、昨年の大震災によるダメージに加え、深刻な不景気や少子高齢化の進行、購買力の地域外流出などにより、厳しい状況が続いているものと認識しております。基幹産業で

あります農業も国内外との価格競争から、苦しい経営を余儀なくされております。

復興元年と位置付けられる本年度は、復興特需等への期待もありまして新たな時代に向けての一步を踏み出す年でもあります。岩手県においても被災地域の整備に重点的な投資が行われていくものと思料されますが、内陸部も含めた地域全体の経済が回復しなければ被災復興にはならないという認識で、いろいろな課題に対処して参る所存でございます。

①

新九戸村総合発展計画の実践 「愛着を感じ住み続けたい村」を目指して

昨年3月に公表された「新九戸村総合発展計画」に、村への愛着度・今後の定住意向・あるいは村の環境に対する満足度などについてのアンケートがあり、村民の皆様の考え方が抜粋されておりました。

村への愛着度については、「大いに感じている」と「どちらかといえば感じている」という方が、全体では75%と、とても高い割合口でしたが、若い方々ではこの割合が低めでした。

今後「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」とおっしゃる方の合計は82%を超える割合でした

が、これについても若い方々ではこの割合が低めでした。村に愛着を感じ、住み続けたいが、若者の雇用の場が不足している、との悩みが感じられます。

村の環境に対する満足度では、ほとんどの項目で満足である、との答えが多い中で、2・3の項目について不満である、このことに優先して取り組んでほしいと答えられている項目がありました。その第一番目が医療体制の状況で、以下雇用対策、産業振興と続いています。無床化された診療所の医療体制に不安を抱いておられることと、雇用対策、産業振興に期待を寄せ

ていることがうかがえます。

私は、これらに示されたご意向をうけて、今後の行政運営の大事な指針として参る所存です。

新九戸村総合発展計画(10カ年計画)

対話の行政を推進

② 協働参画を促し地域活動を支援

私は村政の基本として、憲法や地方自治法の精神を守り、公平・公正な住民本位の行政を推進します。また、村民の皆様に、村の計画内容・予算措置をより詳しく知っていただくために、わかりやすい情報を提供しながら、対話の行政を進めます。

村民の皆様との協働参画を促し、様々な問題に対して、村民と共に進めていきます。方策として、地域や同好の方々による自主的な交流活動の支援を積極的に進める考えでございます。震災からの復興に関する報道を見ると、多様な交流が果たす役割は大きく、交流は人と人の結びつきで、これはとても大きな力となります。このような地域活動を支援し、点から線へ、線から面へ、ネットワークを構築していかなければならぬと思料します。こうした活動の相互交流が、子育て支援や、お年寄りの見守りにつながり、ひいては災害対策にも通じていくものだと

は、多くの村民の参画をいただいで作成されたものであり、掲げられた課題に着実に対処すべく、今後の村づくりを進めていくものでございます。

考えるものです。

繰り返しになりますが、これからの行政は、いわゆる協働参画を促すことが、言い換えれば皆さんのお力を貸して頂きながら推進していくことが、必要と考えております。



村山友会が被災地で炊き出しボランティアを行いました。



結いの心や絆を大切にし地域交流活動を支援します。(写真は戸田かほちゃ祭り)

農林業の振興

③ 担い手育成と農地の保全・集積を推進

まずもって、農業を柱とした産業振興を掲げたところでございます。農業は食を通して健康・教育にもつながり、作物の育成や水田・里山の維持は、環境の質を高めるものでもあると考えます。自然を生かして暮らすことは、これまでの利便性、物質、金銭とは異なるところに価値を置くものであり、地域交流の場が失われつつある私たちにとって、結いの心とか、絆とかを取り戻すきっかけともなり、今後の私

たちの目指すべき姿かと思えます。

地域の特性を生かした施策を展開し、稲作を中心とした複合経営の促進を図るため、試験研究機関や農協との連携を強化し、野菜や花き、畜産物の特色ある産地形成に努めます。このため、重点品目の価格安定補償の充実・有機栽培技術の研究・地域資源循環型農業の推進・生産物のブランド化・特産物の生産振興などに努めて参ります。

集落営農の中核となる人材育成に努めます。また、後継者・担い手確保のため、ナインズファームの機能充実に努めます。

生産基盤整備計画に基づいた農地の保全、集積に努め、農道や集落道、用排水施設の整備を進めます。担い手への農地集積や農作業受委託の支援をはじめ、農作業機械化組織の育成強化に努めます。

農産物を有利に販売するため、村内企業との連携や、産直施設などを活用



後継者・担い手確保のため、ナインズファームの機能充実に努めます。

し、食の安全・安心に向け、生産者の顔が見える販路を拡大し、販売多様化を図ります。

また、効率的な林業経営、適正な森林施設と地域材の安定供給を図るため、林道・作業道等の基盤整備に努めます。技術・経営の指導、研修をはじめ、機械導入などにより就労の改善を図りながら林業従事者の育成に努め、木材の利用促進や特用林産物の振興を図ります。



重点品目の価格安定補償の充実・生産物のブランド化・特産作物の生産振興に努めます。

勤労若年者の定住化を推進し、若者向け住宅の整備を図ります。(写真は若者向けに整備された南田住宅)



企業誘致や地場企業の支援に努めます。(写真は平成21年4月から本格稼働した、いわて第2クリーンセンター)



④ 勤労若年者の定住化を推進 企業誘致と住宅整備を推進

次に、若者が定住できる雇用対策についてでございますが、先ほどの農林業活性化をはじめとして、クリーンセンター関連企業の誘致にも取り組み、既存誘致企業や地場企業の支援についても検討を進めます。

少子高齢化が進み、お年寄りの暮らしが大変厳しくなっています。お年寄りが安心して生活できる体制を村民

一体となつて作ることが必要です。若者の雇用が見込める福祉施設の拡充・支援に努めて参ります。

さらに、I・J・Uターナー者に向けた求職や住居の確保に向けた相談を行う窓口の設置を図り、勤労若年者の定住化を推進するため、若者向け住宅の整備を図ります。

⑤ 学習環境の充実と生涯学習を推進

3番目に教育の充実についてでございます。村の教育目標である、知・徳・体の調和がとれ、創造性と進取の気性に富み、広い視野で社会の変化に主体的に対応できる能力と行動力を持つ、人間性豊かな村民の育成に努めます。

特に、村の将来を担う人づくりに重点を置いて進めます。将来、若者が何



伊保内高校の生徒による地域子ども読書会は32年続けられています。

をするにしても基礎学力はとても大事なものです。基礎学力の向上とともに、子供の個性や能力、自立心や思いやりの心を育む教育のため、学校・地域・家庭が連携して学習環境の充実を図って参ります。子供たちに地域への愛情と理解を深めてもらうために、村の伝統・文化・食文化に触れる場を多くつくり、地域の産業についても体験などさせるよう進めて参ります。さらに、ふるさととの歴史についても触れる場を設け、素晴らしい先人の志を伝承・伝達し、郷土に誇りを持つてもらいたいと思ふものです。また、実施されている国際交流プロジェクトを充実させ、次代を担う子供たちに更なる研鑽(けんらん)の場を提供して行きます。

さらに、学習活動・スポーツ活動・文化活動に関し、村民が生涯を通じて生き生きと学ぶことができる環境づくりなど、生涯学習の充実に努めます。同時に、教育環境施設設備の老朽化が進行していることから、改修が必要となっておりませんが、その整備充実も図って参ります。



キャリア教育を推進し、九戸中学校の生徒が戸田牧野にて職場体験学習を行いました。



世代を超えて受け継がれる伝統芸能。ふるさと交流会で江刺家神楽の演舞が披露されました。

⑥ 医療・福祉の充実 医療体制の充実と子育て支援を強化

4番目は医療・福祉の充実についてでございます。前述したとおり、村民アンケート調査で、今後最も優先度が高いものとして医療体制の充実が挙げられております。村民の生命を守る医療は、県立二戸病院付属九戸地域診療センターで、現在内科、外科を中心にした一般診療が主体で、外来中心の村で唯一の公共医療機関であり、訪問

診療等も行い、村民の医療を支えていただいております。重症や救急については二戸地域の中核でもあり、本院である二戸病院が受け持つ事としております。

診療センターは、「厳しい医療環境だが、九戸診療センターは明るく、相談しやすい、地域の『かかりつけ医』の役割をもつ診療所として地域に密

着した診療を行う」としており、村としてもこれまで以上に、健康づくりへの支援や、医療体制整備充実について県に要望を強くして参ります。同時に「訪問診療のほか、学校医や住民検診などの公衆衛生活動、地元の特養老人ホームの嘱託医も担当し、保健・福祉とも連携した活動を展開する」としている診療センターとの連携・協力体制の確立を図ります。また、無床化により近隣市町村の病院へ入院を余儀なくされた患者家族にも大きな負担が生じており、これらの方々に對する送



乳幼児・児童などへの医療費助成を実施し、子育て支援を継続します。

迎支援を継続して参ります。少子化が進む中、安心して子供を産み育てることが出来る社会に向けた、子育て支援が求められておりますが、地域福祉活動のネットワークづくりで、子育て支援を強化します。また、乳幼児・児童等への医療費助成事業をはじめ、子育て相談活動や保育料の軽減、あるいは結婚・出産奨励活動などを継続し、さらなる充実に努めて参ります。



診療センターとの連携・協力体制の確立を図ります。

生きがいを持ち、社会や地域とのつながりの中で、心豊かに暮らせるよう、日頃の健康づくりと疾病の予防活動を支援し、老後活動活性化に努めます。高齢者・障がい者の介護・自立支援や、生きがい対策と健康づくりの促

⑦

行財政改革の推進に努める

進、介護予防と生活支援の推進や介護サービスの基盤整備の支援を行い、住民参画による見守りネットワークの推進を図り、高齢者・障がい者が住み慣れた地域や家庭で生活できるように努めて参ります。

5番目は行財政改革についてでございます。平成16年を起点に、制度の見直しや事務改善が進められ、現在は平成22年に策定された第6次九戸村行政改革大綱(5カ年計画)の中で、具体的な実施計画である第2次行財政改革プログラムのローリングにより、平成24年度九戸村行財政改革プロ

おわりに

以上のとおり、村政運営に對する所信を申し述べさせていただきました。

厳しい財政環境の中にあっても、住民サービスの低下は許されません。住民の皆様の協働による参画をいただきながら、暮らしの安心安全を守って参りますので、村民をはじめ議会の皆様の村政に對するご協力を切

お願いするものでございます。

最後に、日頃、皆様からいただいておりますご厚情に深く感謝申し上げますとともに、今議会に提出いたしました議案につきましても、ご理解賜りますようお願い申し上げます。私の所信表明とさせていただきます。

(所信表明演述終わり)

平成 24 年 4 月から介護保険料が変わります

介護保険料は3年ごとに見直されます。平成 24 年度から平成 26 年度までの第 1 号被保険者（満 65 歳以上の方）の保険料は、年額 61,100 円（基準月額 5,095 円）となりますが、所得によってそれぞれ保険料額は異なります。

また、これまでの所得段階は 8 つの区分に分けられていましたが、所得の低い方の保険料負担を軽減するため、特例第 3 段階を新設して 9 つの区分になりました。

○所得ごとの年間保険料（年額）

保険料段階	対象となる方	負担割合	年額
第 1 段階	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護受給者の方 老齢福祉年金受給者で、世帯全員が市町村民税非課税の方 	0.50	30,500円
第 2 段階	<ul style="list-style-type: none"> 世帯全員が市町村民税非課税で、前年の合計所得金額と公的年金収入額の合計が 80 万円以下の方 	0.60	36,600円
第 3 段階			
特例第 3 段階 (新設)	<ul style="list-style-type: none"> 世帯全員が市町村民税非課税で、前年の合計所得金額と公的年金収入額の合計が 80 万円を超え 120 万円以下の方 	0.70	42,700円
第 3 段階	<ul style="list-style-type: none"> 世帯全員が市町村民税非課税で、前年の合計所得金額と公的年金収入額の合計が 120 万円を超える方 	0.75	45,800円
第 4 段階			
特例第 4 段階	<ul style="list-style-type: none"> 市町村民税課税世帯であるが、本人は非課税で前年の合計所得金額と公的年金収入額の合計が 80 万円以下の方 	0.95	58,000円
第 4 段階	<ul style="list-style-type: none"> 市町村民税課税世帯であるが、本人は非課税で特例 4 段階に該当しない方 	1.00	61,100円 (基準月額 5,095円)
第 5 段階	<ul style="list-style-type: none"> 本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 125 万円未満の方 	1.20	73,300円
第 6 段階	<ul style="list-style-type: none"> 本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 125 万円以上 190 万円未満の方 	1.25	76,400円
第 7 段階	<ul style="list-style-type: none"> 本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 190 万円以上の方 	1.50	91,700円

※お問い合わせは、二戸地区広域行政事務組合（☎23-7772）へ。

村消防団 ポンプ操法 競技会

ポンプ車は2分団 小型ポンプは14分団優勝



指揮者の号令で集合線に集まる第11分団



ホース延長を行う第1分団



火点に向けて放水する第10分団



小型ポンプ優勝の第14分団。前列右から時計回りに、千葉暢威団員、関友昭団員、滝修一班長、中村真樹班長

村消防団（川畑勝美団長）主催の第45回ポンプ操法競技会が、6月3日に村体育センター駐車場で開催され、分団員は日ごろ鍛えた訓練の成果を競い合いました。

開会式で五枚橋村長は、「消防力の強化、防火思想の普及に日夜努力し、共同愛護の精神で取り組んでいただいていることに感謝します。的確な命令系統の下、団員としての誇りと士気を高め、日ごろの練習の成果を十分発揮して欲しい」と激励のあいさつ。小型ポンプ操法の部には10隊、ポンプ車操法の部には5隊が出場。消防署員による審査の結果、ポンプ車操法の部では、

第2分団が6年連続11度目の優勝、小型ポンプ操法の部では第14分団が4年連続13度目の優勝に輝きました。昨年の支部大会で第14分団が優勝しているため、小型ポンプ操法の部の支部大会出場枠が2隊となっており、第2分団と第14分団のほかに第7分団が7月1日に二戸市で開催される二戸支部操法競技会に村代表として出場します。第3位までの結果は次のとおりです。（氏名後の○内の数字は分団名）

- 優秀選手賞
 - ▼指揮者・荒田繁樹班長③
 - ▼1番員・小野寺多市団員⑩
 - ▼2番員・橋場豊一団員⑩
 - ▼3番員・中澤弘隆団員②
 - ▼4番員・下高山朋徳班長①
 - 【小型ポンプ操法の部】
 - ▼優勝 第14分団
 - ▼準優勝 第7分団
 - ▼第3位 第8分団
 - 優秀選手賞
 - ▼指揮者・滝修一班長⑭
 - ▼1番員・柳平善行団員⑦
 - ▼2番員・福田孝彦団員⑦
 - ▼3番員・山本貴広団員⑦
- ※優秀選手賞は操作員ごとに減点数が最も少ない選手に与えられ、複数人ある場合は成績順位が下位の出場隊から選考されます。

自動車ポンプの部優勝の第2分団。前列右から時計回りに、中澤弘隆団員、松浦拓志班長、皆川卓麻班長、觸澤英之団員、橋山敬介団員



泥だらけ 田植えに歓声

戸田小5年生で田植え体験

6月4日、戸田小学校（作山文康校長）の5年生17人が橋本敏夫さん（戸田下）の指導により、田植えの体験学習を行いました。横1列に並んで作業を行い、約1アールの田んぼにかぐやもちの苗を植えました。水田にはだして入った児童たちは「気持ち悪い」「プールより温かい」「楽しい」と歓声を上げながら、農作業の楽しさや苦勞を学びました。村田麗奈さんは「まっすぐ植えるのが大変だったけど楽しかった」と話していました。



楽しみながら田植えを体験。苗は曲がってな〜い？



人権擁護委員らと協力して花植え。きれいな花が咲きますように。

命の大切さをはぐくむ

人権の花贈呈式

植物の栽培を通して、命の大切さや相手への思いやる気持ちなどを身につけてもらおうと、6月11日、ひめほたるこども園で人権の花贈呈式が行われました。人権擁護委員の上村陸巳さんは「虫も花も命があり、一生懸命生きています。今日植えた花を大切に育ててください。いつかきれいな花が咲きます」とあいさつ。4・5歳児30人は、人権擁護委員らと一緒に花を植えながら、協力することや相手への思いやる心をはぐくんでいました。

大草原に牛のびのびと

村営戸田牧野開牧

村営戸田牧野において牛の放牧が6月6日に行われました。開牧に伴い、五枚橋村長は「目に見えない放射線の影響により、例年より遅れての開牧になりました。放射線量の測定結果が基準値以下であり、放牧することができて安堵しています」とあいさつ。村内21戸から集まったホルスタイン種56頭と黒毛和種33頭の合計89頭が今回放牧。広い草原に放牧された牛たちは、この日を待ちわびていたとばかりに走り回ったり、牧草を食べたりしていました。



牧野に放され、おいしそうに草を食べる牛たち

世紀の天体ショーに感激 長興寺小学校が日食観察会を実施

長興寺小学校（佐藤^{たかし} 卓 校長）では5月21日、日食観察会を開き、同校の校庭で神秘的な天体ショーを楽しみました。当日は、児童40名を含め保護者や地域の方々も集まり、全部で91人が参加し観察会を行いました。安全な日食観察用プレートを使って、明る輝く太陽が次第に三日月のように欠けていく様子を見守りました。宇宙の神秘に感激し「すごい」「三日月みたい」と興奮の声も上がり、時間を忘れ観察していました。



観察用プレートを使って日食を観測する長興寺小児童



負けないぞ～！フラフープを抱え一生懸命走りました

親子のきずなを深める 保護連年長児親子運動会

6月9日、保護連年長児親子運動会が村体育センターにて開かれ、村内保育施設の年長児46人と保護者たちがコート内を駆け回りました。橋本くるみちゃん（ひめほたるこども園）親子が「燃えるような熱いパワーで元気に頑張ります」と選手宣誓。マット取りやお遊戯など8つの競技で汗を流しました。おどるポンポコリンの音楽に合わせた可愛らしいダンスも披露。親たちも我が子と一緒に体を動かし、親子のきずなを深める楽しい運動会になりました。

花が彩る折爪岳が楽しみ 折爪岳植樹祭

本村と二戸市、軽米町の3市町村で構成する折爪岳振興協議会（会長・小保内敏幸二戸市長）は6月3日、折爪岳の山開きに合わせて、山頂付近で植樹祭を行いました。村からは江刺家小学校、荒谷子供会の児童や保護者が参加。3市町村の住民ら約150人と一緒にヤマザクラやヤマツツジの苗木を植えました。参加者たちは美しい景観になるよう願いをこめて1本ずつ丁寧に植え、花と緑に彩られる折爪岳を楽しみにしていました。



花と緑に彩られることを願い苗木を植えました

九戸中女子バスケット部準優勝

春季はまなすカップ

春季はまなすカップ総合
体育大会のバスケットボー
ル競技が6月2日、九戸中
学校体育館で行われました。
大会には下長中や十和田東
中など、県外の中学校も参
加し熱戦が繰り広げられま
した。

櫻庭豊太郎大会長は「本
体会は、技術の向上を図る
とともに学校間の交流を目
的に開催しています。チー
ム力の向上を目指すとも



青空のもと、クラブ
員たちは日ごろの練習
の成果を堂々と披露

山根小学校少年消防
クラブは5月27日、山
根小学校の校庭で開催
された山根部落民運動
会にて、軽可搬ポンプ
操法訓練を披露しまし
た。

山根小学校少年消防クラブが操法披露

山根部落民運動会

指揮者の号令のもと、元気
はつらつとして息の合った
分列行進で入場し、きびき
びとした動作でホース延長
や放水を行いました。チー
ムワークのとれた大人顔負
けの機敏な動作で放水。見
事火点が倒されると、会場
からは大きな拍手が送られ
ていました。



三戸中と熱戦を繰り広げる九戸中

知って得する！
国 民 年 金

「学生納付特例制度」 をご存知ですか？

○学生納付特例の対象者は？

学生に対しては、申請
によって在学中の保険料
の納付が猶予される「学
生納付特例制度」が設け
られています。

○学生とは？

学生納付特例という学
生とは、大学（大学院）、
短期大学、高等学校、高
等専門学校、専修学校お
よび各種学校、一部の海
外大学の日本分校に在学
する学生で、夜間・定時
制課程や通信課程の学生
も含まれます。

○所得基準は？

学生納付特例には所得
基準があり、本人の所得
が次の額以下の場合に対
象となります。

118万円＋扶養親族な
どの数×38万円＋社会保
険料控除など

○年金との関係は？

老齢基礎年金を受ける

ためには、原則として保
険料の納付済期間（保険
料免除期間を含む）が25
年以上必要です。

○申請書の提出先

申請書の提出先は、住
民登録している市区町村
の窓口、または在学する
大学などの窓口です。

○必要な添付書類

・年金手帳
・学生であることを証明
する書類（在学証明書ま
たは学生証などの写し）
・前年所得の状況を明ら
かにできる書類

・退職（失業）した人が
申請を行う場合は、退職
（失業）したことを確認
できる書類（雇用保険受
給者証、雇用保険被保険
者離職票などの写し）

お問い合わせは、二
戸年金事務所（☎23・
4111）へ。

むすぶの文芸

第290回 ● くのへ俳句会

菅野 岑子

試歩 一步一步に風の光りけり

掌に藍のあふれて大ぶぐり

木々の芽にやさしく降りて小糠雨

お隣に男の子誕生柏餅

味噌味が母の記憶や柏餅

高島 ふみ女

夏の雲 今日も心に貯金でき

七夕や生家に父母も兄もなく

一人言多くなりたる梅雨湿り

冬部 雪女

東屋に句行の一門夏の雲

轉りのこぼるる像の前うしろ

城跡を埋め尽くして若葉萌ゆ

館村 青村

昼光やむくりむくりと夏の雲

のほほんど鳴く筒鳥や昼餉時

遠郭公眠たくなりし閑居かな

義也

稜線の裏側に立つ夏の雲

葦川原雛のいるらし通し鴨

星屑の薄き明かりや夏夕べ

田村 畦畔

あの形想い巡らす夏の雲

見栄えする故郷逆さの植田かな

ダム湖面我が物顔の通し鴨

古館 やすお

夏の雲 尖り屋根の色赤き

山笑ふ集落を挙げての運動会

金魚下げ夜店の顔で子ら帰る

【五月句会の席題句】

『葉桜』より

葉桜や小学校の鼓笛隊

(青村)

『腰』より

轉りや一鍬ごとに腰のばす

(雪女)

『(雑詠)』より

偶然の貴婦人旧知風光る

(畦畔)

さりげなく捨てては拾う夏句行

(雪女)

【寄稿句】

ちづる (戸田小二年)

さくらはねピンクのいろできれいだね

おはなみはやきとりたべておいしいな

【訂正】(前月号、本欄)

・中段、俳号(誤)高島ふみ子(正)高島ふみ女

・下段、やすお句

(正)歪田に蛸蚪うじゃうじゃと子ら騒ぐ

わが家の人気者



1歳のお誕生日おめでとう☆



まな 齊藤 真那ちゃん

7月7日生まれ/南田

(父)真一郎さん(母)美智代さん

「無事これ名馬になってね♡」

お父さん・お母さんより



Happy birthday!!

◎8月に1歳を迎える赤ちゃんの写真
を募集しています。ご希望の方は
7月18日(水)までに、①写真(デー
タでも可) ②お子さまへのメッセ
ージを書いた紙を役場総務企画課広報
担当(☎42-2111 内線168)までお
持ちください。



狂言鑑賞会に笑いと拍手

児童が青少年劇場「狂言」鑑賞



「あおげ！あおげ！」と扇をつかう狂言師

青少年劇場が6月5日にHOZホールで開催され、村内5つの小学校から集まった児童が狂言を鑑賞しました。大蔵流山本会による2つの演目が演じられ、時折ユーモアあふれる演技が披露されると、会場は笑いと拍手に包まれていました。体験会では、児童8人が狂言の作法や歩き方、声の出し方を実際に体験。長興寺小学校の大崎莉奈さん（6年）が「狂言は歴史があるものだ」と勉強になりました。狂言を体験してみても楽しかった」と感想を述べました。

●県障がい者スポーツ大会 スポーツ交流の輪広げる

6月2日、第14回県障がい者スポーツ大会が県営運動公園陸上競技場など3会場で開かれました。

昨年は東日本大震災の影響で中止となり、2年ぶりとなった本大会には、1500人が出場し7競技で熱戦を展開しました。本村からも選手や応援団など約20人が参加。100メートル走やジャベリックスロー、フライングディスク競技などで大活躍しました。また、県内各地から集まった仲間たちとスポーツを通じて交流の輪を広げました。



ジャベリックスローで自己記録に挑戦する平中昭夫さん

B&G海洋センターオープン

村B&G海洋センターの安全祈願祭と開所式は6月15日、関係者など約20人が出席して行われました。

安全祈願祭では、村体育協会や村議会などの代表者6人が玉串奉奠ほうてんを行い、シーズン中の安全を願いました。

開所式において五枚橋村長は「安全に利用する子どもたちの歓声が待ち遠しいです。水に親しむことが健康づくりにもつながるの

で、今年もたくさんの方に利用して欲しい」とあいさつしました。

B&G海洋センターの営業時間は午前9時から正午までと、午後1時30分から午後5時までです。休刊日は、毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）となります。



安全祈願祭の様子

利用時間と利用料金

利用区分	大人	中高生	小学生以下
9:00～12:00	200円	100円	50円
13:30～17:00	200円	100円	50円
※18:30～21:00	300円	200円	100円
共通回数券13回券	2,000円	1,000円	500円

※ナイター営業は7月中旬から開始する予定です。

●生涯学習アカデミー「健康教室」

リズム体操に笑顔あふれる

6月21日、体育センターで高齢者対象の生涯学習アカデミー講座が開催されました。岩手県スポーツ振興事業団の高橋宏臣指導員と



リズム体操では音楽に合わせて軽やかなステップ



柴田尚生指導員を講師に迎え、「健康教室」を行い、34名が参加しました。講座では、音楽に合わせてリズム体操で、ダンスをしながら有酸素運動を行いました。次にタオルを使い、1人で簡単にできるレジスタンストレーニングで全身の筋力を鍛え、最後はストレッチングで全身の筋肉をほぐし体をリラックスさせました。

リズム体操では、アップテンポな動きで途中苦しそうな方がいましたが、終るころには「10歳若返った!」「体が軽くなった!」と歓声が上がっていました。講座が終了すると受講生からは笑いがこぼれ、充実した表情を見せていました。

Books

❖ 図書室から、おすすめの新书推荐します。

スティーブ・ジョブズの生き方

渡邊了介 著/あすなろ書房



これほど、その死を悼まれた企業経営者がいたのだろうか? 惜しまれながら世を去ったスティーブ・ジョブズ。輝かしい業績の影には、再起不能と思われた挫折もあった。伝説のスタンフォード大学卒業式でのスピーチにならい、「三つの物語」からジョブズの生涯を描いています。

日本の物流

関橋眞理 著/汐文社



東日本大震災で物流が止まってしまったことを覚えていますか? 物を運ぶ、保存する、荷物をトラックなどから積み降ろしたり倉庫に出し入れしたり、梱包、検査、発注や在庫管理といった作業が、いろいろな場面につながり、効率的に行われているのが物流の仕事です。

ドーンと元気弁当

小林ケンタロウ 著/文化出版局



いつかきつかなえたかった「夢のステーキ弁当」。弁当のふたを開けるのはドキドキの瞬間。もし、そこにステーキがあつたら・・・肉大好きの子供の育ち盛り世代にとって、ステーキ弁当はまさしく夢。そんな願いを込めて、作り方をたくさん紹介していますよ!

「空腹」が人を健康にする

南雲吉則 著/サンマーク出版



現代人の生活は、お腹がすかなくても時間になれば食事をしてしまう。そんな飽食に対して、人間の体は対応できるようにはつくられていないためさまざまな弊害を引き起こしているのだという。「一日一食」にするだけで「体の傷んだところが修復される」など・・・。

九戸村公民館図書室 ●開館時間/平日: 9時~19時, 土日祝: 9時~17時 ●休館日/年末年始・お盆期間 ●貸出期間/3週間

スポーツと栄養 ～勝てる体作りは食事から～

4月より、栄養士として配属になりました西館留美です。よろしくお願ひします。

暑い季節になり、スポーツ少年団、部活動などの試合や練習が盛んに行われていると思います。試合に勝つためには、バランスの良い食事が基本となります。

○持久型スポーツの栄養（マラソン 水泳など）

- ①炭水化物をしっかり取る。（米、パン、麺など）
- ②有酸素運動で消耗する鉄分を補給する。（レバー、あさり、カツオなど）
- ③ビタミンB1、Cを中心にビタミンを十分にとる。（緑黄色野菜、果物）

○筋力・瞬発力スポーツの栄養（野球 陸上短距離）

- ①筋肉量を増やす、たんぱく質をたっぷり取る。（肉類、魚類、卵、豆腐、納豆、ソーセージなど）
- ②脂肪を取り過ぎないための工夫をする。

③乳製品で動きのいい筋肉を作る。

○持久力＋筋力・瞬発型スポーツ栄養

（サッカー バasketボール バレーボール）

- ①炭水化物とたんぱく質、どちらもきちんとする。
 - ②長時間のスピードプレーに耐えられる体作りのため、間食にカルシウム摂取する。
 - ③腱やじん帯を補強するビタミンCをとる。
- 試合1時間前にバナナやゼリー、30分前に飲み物、直前にあめなどをとると効果的です。

【手軽に出来るスポーツドリンクの作り方】

レモン汁・1個分（リキッドレモンなら大さじ2）
砂糖・・・大さじ3
（市販より少なめです）
塩・・・小さじ1
水・・・1リットル



どうぞお試しください。

（栄養士 西館 留美）

後期高齢者医療だより

後期高齢者医療保険者証が 更新されます

対象者のみなさん（75歳以上の方と65歳以上で一定の障がいがあり申請をした方）に現在交付している後期高齢者医療被保険者証の有効期限は、7月31日です。8月1日から使用できる新しい後期高齢者医療被保険者証を7月下旬に『郵送』しますので8月以降に保険医療機関などを受診するときは、郵送された新しい被保険者証を使用しましょう。

【後期高齢者医療制度の医療費自己負担割合】

- 一般の方の自己負担割合は1割です。同じ世帯に住民税（村・県民税）の課税標準額（所得の合計から住民税の控除額を引いた金額）が145万円以上の被保険者がいない場合です。
- 現役並み所得者の方は、3割が自己負担割合となります。同じ世帯に住民税の課税標準額が145万円以上の後期高齢者医療制度の被保険者がいる場合です。

○申請により自己負担額が変更となる方もいます。

対象者になると考えられる方には、役場の担当からお知らせします。

【限度額適用・標準負担額減額認定証について】

限度額適用・標準負担額減額認定証とは、保険医療機関などの窓口で提示することにより、医療費が高額療養費の適用区分に応じた自己負担限度額までとなる証書のことです。対象となる方は、住民税が非課税世帯の方となります。

なお、住民税非課税世帯の方が、現在、使用されている限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限も7月31日ですので、課税状況を確認して該当となる方には引き続き8月1日から使用できる減額認定証を『郵送』します。

また、新たに該当となる方には、役場の担当からお知らせしますので、役場の窓口で申請してください。なお、住民税課税状況によっては、本年度は対象外となる場合もありますので、ご注意ください。



夏期における水難・山岳遭難防止 ～水と山の事故を無くし楽しい夏を～

例年、夏期（7月から9月）は、水の事故や山での遭難が多く発生します。

■水難事故防止

昨年、県内で発生した水の事故は9件で、5人の方が亡くなっています。

これから暖かくなると、水辺で遊ぶ機会が多くなります。皆さんで次のことに注意して、子どもを水の事故から守りましょう。

- 子どもだけでは、水辺で遊ばせない。
- 子どもから目を離さない！
- 通学路や家の周りの安全確認！
- 用水路は危険！

○危険な場所で遊んでいる子どもを見たときは、「危険な理由」を教えて安全な場所で遊ばせましょう。

■山岳遭難事故防止

昨年、県内では44件の山岳遭難が発生し、うち夏期における山岳遭難は16件発生し2人が

亡くなり、1人が行方不明になっています。

高齢者や女性を中心に登山ブームが続いているようですが、山岳遭難に遭わないために、次のことに注意しましょう。

- 行き先や帰宅時間を家族に知らせて出かけましょう。
- 万一に備えて、携帯電話、食糧、雨具、懐中電灯などを持参しましょう。
- 熊に出会うことも予想されますので、笛・鈴など熊よけの工夫をしましょう。
- 万一遭難した時は、夜間の行動はやめて明るくなるのを待ちましょう。

村内の交通事故（5月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
人身事故	1件	1件	+1件
物損事故	3件	29件	+3件
負傷者	1人	1人	+1人
死亡者	0人	0人	±0人
飲酒運転検挙者	0人	0人	±0人

◎村の交通死亡事故ゼロ日数… 218日（5月31日現在）

求人情報

☎ハローワーク二戸 ☎23-3341

6月4日～6月13日受理求人

- ▶九戸村役場①臨時看護師（正社員以外）②九戸村③不問④168,000円⑤正看護師、採用日から6か月、更新された場合は最長平成25年3月31日まで
- ▶東北明和株式会社①清掃作業員（正社員以外）②九戸村③不問④122,305円⑤雇用期間は採用日から1か月▶有限会社エムコンズ①建設作業員（正社員以外）②九戸村③不問④137,500円～200,000円⑤普通自動車免許一種、土木・建設工事における作業経験、試用期間3か月▶一戸病院①事務補助員（正社員以外）②一戸町③不問④120,000円～164,800円⑤パソコン操作できること（エクセル・ワード）、試用期間14日間、6か月毎の更新
- ▶馬淵川電気株式会社①配電線工事作業員（正社員）②二戸市③59歳以下④169,200円～343,000円⑤普通自動車免許一種、試用期間6か月▶南建設株式会社①総務事務員（正社員）②軽米町③59歳以下④120,000円～150,000円⑤普通自動車免許一種、パソコン操作（ワード、エクセル）、試用期間3か月※求人情報は、役場ロビーでも配布しています。

①職種②就業場所③年齢④基本給⑤必要資格など

消防署だより

☎二戸消防署九戸分署 ☎42-3119

知っておこう！熱中症予防

暑い日が続く今、気をつけなければならないのが熱中症です。熱中症対策として、普段から心掛けてほしいポイントを上げたので、さっそく試してみましょう。

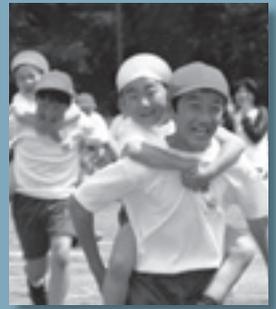
■**体調を整える** 睡眠不足や風邪気味など体調の悪い時は、暑い日中の外出や運動は控えよう。

■**こまめに水分補給** 「のどが渇いた」と感じた時には、すでにかかなりの水分不足の状態にあります。定期的には少しずつ水分補給をしましょう。特に夏場は汗と一緒に塩分も失われるので、スポーツドリンクがおすすめです。しかし、飲み過ぎには注意が必要です。

■**服装に注意** 通気性の良い服を着て、外出時にはきちんと帽子をかぶりましょう。

村内の火災・救急（5月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
火災	1件	1件	+1件
救急	24件	138件	-4件



悩み相談ください 24時間無料です

どんな方のどんなお悩みも電話またはFAXでお聞きます。秘密は守ります。

■フリーダイヤル 0120-279-338

■FAX 03-3868-3811

(通話による聞き取りが難しい方)

■相談料 無料

今月の無料相談

◎多重債務弁護士相談

相談日：7月17日(火)／開催時間：午前10時～午後3時／場所：二戸消費生活センター／予約・問い合わせ：二戸消費生活センター ☎ 23-5800

◎障がい者110番相談室

【電話相談】電話番号：019-639-6533／FAX番号：019-637-7626／メールアドレス：soudan110@iwashin.or.jp
※専門相談員が相談に応じます。来室での相談は要予約。

【弁護士による来室相談】相談日：7月10日(火)／開催時間：午前10時～午後3時※事前に電話で予約をお願いします。

問い合わせ：岩手県障がい者110番相談室 ☎ 019-639-6533

◎くらしとお金の個別相談会

相談日：7月22日(日)／開催時間：午後2時から／場所：岩手県立県民生活センター／相談内容：資産運用、保険、相続・贈与、ローン、ライフプラン、不動産活用など／予約・問い合わせ：岩手県立県民生活センター ☎ 019-624-2586

国民健康保険税第1期
固定資産税 第2期

7月31日(火)が
納期限です

村のこよみ 7月

日にち	行事名	時間	場所
7・1	◎ 九戸村内郵便局長杯ビーチボール大会	8:30	村体育センター
	◎ 二戸支部ポンプ操法競技会	9:00	二戸市大平ヘリポート訓練場
3	◎ 保健師による出前相談	9:30	老人福祉センター
5	◎ 岩手県第1ブロックグラウンドゴルフ交流九戸大会	9:00	陸上競技場
6	◎ 九戸村老人クラブ体育祭	9:00	村体育センター
8	◎ 村民体育大会(野球・卓球・バレーボール・ゲートボール競技)	8:00	村内各会場
9	◎ ぼっかぼっか教室		保育園巡回
10	◎ 九戸中学校キャリアスタートウィーク(職場体験・13日まで)		村内外各事業所など
11	◎ 巡回相談	10:00	山村開発センター
13	◎ テイクア	9:30	保健センター
14	◎ ヒメボタル鑑賞会(16日まで)	18:30	折爪岳
	◎ 中村一郎杯パークゴルフ大会		パークゴルフ場
17	◎ 乳児・3歳児健診	13:10	保健センター
19	◎ 心の健康講話	13:30	銀杏会館
21	◎ 岩手県中学校総合体育大会(23日まで)		県内各会場
22	◎ 北奥羽スポーツ大会卓球競技		村体育センター
	◎ 北奥羽スポーツ大会グラウンドゴルフ競技	9:30	陸上競技場
	◎ 九戸村少年野球選手権大会	8:15	江刺家小学校校庭
23	◎ ぼっかぼか教室	9:30	保健センター
8・1	◎ 折爪荘まつり		折爪荘

休日当番医(9:00～17:00)

休日当番歯科医(9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話	月	日	医療機関	電話
7	8	藤田内科	38-2772	7	8	菅原歯科クリニック	23-1180
	15	二戸クリニック	25-5770		15	森川歯科医院	23-6361
	16	すがわら消化器内科	23-2879		16	堀米歯科医院	46-2927
	22	金田一診療所	27-2205		22	ますだ歯科クリニック	26-8282
	29	むらかみ医院いたみのクリニック	48-1500		29	ほんだ歯科クリニック	23-9591

ごみ収集日

収集区域	瀬戸内／宇堂口／泥の木／平内／妻の神戸戸上・下／館の下山根／荒谷／ニツ家	鹿島／伊保内上・下川向／南田	小倉／長興寺上・下大向／五枚橋／荒田雪屋／田代／柿の木江刺家上・下／道地丸木橋／山屋／細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
ビン・金物	7月2日(日)	7月3日(火)	7月9日(日)
空き缶	7月17日(火)	7月23日(日)	7月24日(火)
粗大ごみ	7月10日(火)		
紙・プラ類	7月12日(木)	7月18日(水)	7月26日(木)

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

◎住民生活課保健衛生班 ☎ 42-2111 内線 123



森林の伐採には届出が必要です

森林を伐採するときは、自分の所有する森林でも、伐採届の提出が法律で定められています。

森林は、水をはぐくんだり土砂災害を防いだりするさまざまな公益的機能を持っており、無秩序な伐採が相次ぐとその機能が失われるおそれがあります。

自分で伐採するときは自分で、業者に依頼するときは連名で、伐採する90～30日前までに役場農林建設課へ届け出るようお願いいたします。

■問い合わせ 役場農林建設課生産振興班 (☎ 42-2111 内線 251)

婚活イベント in 雫石に参加しませんか？

J A 新いわてでは農業後継者支援対策事業の一環として、「婚活イベント」を開催します。

■日時 9月8日(土)
午後1時～午後9時

■集合時間 午後1時
(受付は午後12時30分から)

■集合場所 盛岡駅西口(高速バス乗り場) ※ 駅からはバスで移動します。

■対象
おおむね20～40歳の男女
男性…J A 新いわて管内の農業従事者、後継者、農業に関心のある独身者
女性…独身者(県内外問いません)

■募集人数 男女各20人(先着順)
■参加費 男性…5,000円 女性…3,000円

■内容 農業体験(トウモロコシ、ミニトマト収穫)、交流会

■申込締切 8月10日(金)

■申し込み・問い合わせ

J A 新いわて生活福祉部生活課
米田・山形
〒020-0172 岩手県岩手郡滝沢村鶴飼
字向新田7-76
(☎ 019-699-3352、FAX 019-699-3303)

司法書士による無料相談会開催

■日時 7月28日(土)
午前10時～午後3時

■場所 二戸シビックセンター

■内容 面接相談(無料)
フリーダイヤル電話相談

■フリーダイヤル電話番号

0120-823-815

■問い合わせ 岩手県司法書士会
(☎ 019-622-3372)

裁判所職員一般職高卒者試験を実施

最高裁判所では、裁判所職員採用一般職試験(高卒者試験)を実施します。

■応募資格

平成24年4月1日において、高等学校または学校教育法に基づく中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して2年を経過していない者および平成25年3月31日までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みがある者

■受付期間

7月17日(火)～7月26日(木)

■1次試験日

9月16日(日)

■申し込み・問い合わせ

盛岡地方裁判所事務局総務課人事第一係 (☎ 019-622-3352)

岩手県立大学で公開講座を開催

岩手県立大学では公開講座を開催します。

■期間 7月7日(土)～9月29日(土) (全8回)

■開講日 毎週土曜日

■内容 テーマを「共に生きるいわての未来へ～復興の想いが明日を創る～」とし、震災により得られた新たな視点や課題など

■場所 岩手県立大学滝沢キャンパス

■受講料 1,000円(受講回数に関わらず一律)

■申し込み・問い合わせ 岩手県立大学地域連携室 (☎ 019-694-3330)

岩手県学生会館の入寮生募集の案内

公益財団法人岩手県学生援護会では、岩手県学生会館の入寮生を募集します。

■入寮資格 岩手県出身者(保護者の生活の本拠地が岩手県の者)で寮から通学することができる地域に所在する大学、大学院(修士課程)、短期大学、専修学校の専門課程に入学する学生

■入寮期間 入学から原則2年間

■寮費 80,500円/月(朝夕2回の食事、共益費、自治会費を含む)

入寮時諸費用:100,000円

※詳細はお問い合わせください。

■問い合わせ 公益財団法人岩手県学生援護会 (☎ 03-3972-4783)

人のうごき

(平成24年6月1日現在)

●人口	6,503人(−2)
男	3,130人(+1)
女	3,373人(−3)
●世帯数	2,177世帯(+2)
	(カッコ内は前月比)
転入	11人(64人)
転出	8人(66人)
出生	5人(12人)
死亡	10人(57人)
	(カッコ内は1月からの累計)

●●●● 編集室から ●●●●

◆花植えや草刈りなど村をきれいにする活動が多くありました◆梅雨の季節になり雨の中、取材する機会も多い時期☞服は濡らしてもカメラは濡らさないように!! といえば雨でもないのにカメラを濡らした、マヌケな人がいるという噂が……◆失敗続きの小生に、温かい声をかけてくださる皆さんが嬉しいと感じる今日この頃です。(明)



①ひめほたるこども園の園児も協力して頑張った玉入れ②保護者の方と一緒に楽しんだ魚釣りゲーム。うまく釣れるかな〜?③伊保内高校のボランティアも参加した的当てゲーム

世代間交流楽しむ 園児が華を添える

折爪荘ふれあい大運動会

折爪荘ふれあい大運動会は5月23日、あいにくの雨のため、施設内のホールで行われました。この日は家族のほか、伊保内高校生のボランティアも参加。利用者とともに魚釣りゲームや的当てゲームなどで汗を流し、世代を超えた交流を楽しみました。

当日は、ひめほたるこども園の園児が元気いっぱいのかわいい踊りを披露。運動会に華を添えました。ひめほたるこども園の下村美江子園長は「皆さんはアイディアマンです。野月の丘で頑張った折爪荘のみんなに花束をあげたい」と感想を話してくれました。

食生活改善推進員協議会からのお知らせ

九戸村食生活改善推進員協議会は、創立30周年を迎えました。それに伴い皆さんに紹介したい自主献立の作品集を作成しました。この作品集は、文化祭や健康福祉大会などで紹介した料理の中から次世代に伝えたい料理、簡単手軽に作れる家庭料理を写真入りで掲載しています。ぜひ、この作品集を家庭で活用されて家庭料理のおふくろの味となることを望んでおります。1冊200円で、保健センターで販売していますのでよろしくお願ひします。